

地域の会 質問・意見書

日付： 2022年1月17日

氏名： 竹内 英子

東京電力

に対する 質問 ・ 意見 (いずれか○)

1. 不適切な溶接の問題について

- ① 最初に不適切な溶接施工を開始した溶接士が作業時間と手間を短縮させたかったのは、「求められていた工期に間に合わないから」などの理由があったのでしょうか。(p.27⁸)
- ② エネシスの担当者が「A社の工事担当者の力量不足を認識し交代を要望した」とありますが、当時から不適切な施工が行われている心配があったのでしょうか。エネシスから東京電力には、担当者の力量不足についての報告や相談はなかったのでしょうか。(p.27⁹)
- ③ A社は恒常的に裏ガスを流さず工事していましたが、B社、C社、D社の発注仕様書通りに施工されていない317箇所は、「バックシールド工法は実施したものの、裏ガスの効果が出せなかった」ということでしょうか(p.30¹⁴)
- ④ ③より難易度の高い溶接なのだと思いますが、高度な技術を必要とする溶接を行うことができるだけの十分な時間がなかったり、十分な技術を持つ人材が集まらなかったりということも原因なのでしょうか。
- ⑤ 今回不適切な溶接が明らかになった消火配管の工事は、安全対策として新たに設置されたものなのか、既存の設備が古くなったために付け替えたものなのかと、工事の期間を教えてください。(p.25⁵)

2. 杭損傷について

杭の損傷が中越沖地震の影響であれば納得できるのですが、地震の影響とは考えにくいとのことでした。地震などの大きな力がかかったわけでもないのに、杭の鉄筋が切れたり変形したりしていると考えると、今後も地震などがなくても新たな損傷が起きるのではないかと心配です。原因の特定と対策をお願いします。(要望)

提出先：【地域の会事務局】(公財) 柏崎原子力広報センター

〒945-0017 柏崎市荒浜一丁目3番32号 TEL 0257-22-1896 FAX 0257-32-3228